



ELITE SCREENS

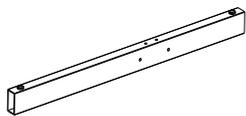
# ホワイトボード&短焦点プロジェクター用 ユニバーサルモバイルスタンド ZWBMS-Pro

## (Universal Mobile Stand ZWBMS-Pro)

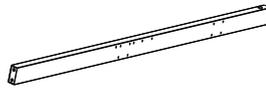
### ユーザーガイド

#### 部品一覧

組み立てを開始する前に、すべての部品がそろっていることをご確認ください。



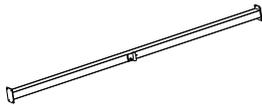
a. ボトムレッグ(2 個)



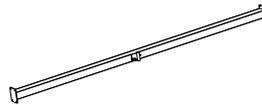
b. サイドレッグ(2 個)



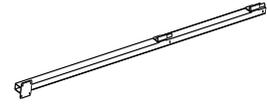
c. ボトムセンターバー(1 個)



d1. トップセンターバー(1 個)



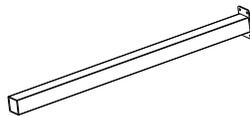
d2. ミドルセンターバー(1 個)



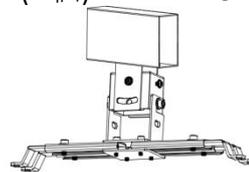
e. センター垂直バー(1 個)



f. エクステンションバー(2 個)



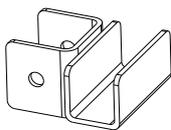
g. プロジェクターレール(1 個)



h. レールブラケット  
およびプロジェク  
ターマウント(1 個)



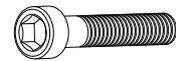
i. ブラケット(2 個)



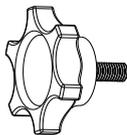
j. ホルダー(2 個)



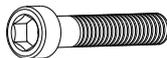
k. ホイール(4 個)



l. M6x15 ボルト(4 個)



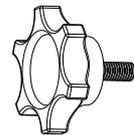
m. M6x20 ボルト(3 個)  
(3 個)



n. M6x35 ボルト(22 個)



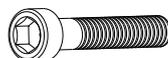
o. M6 ナット(30 個)



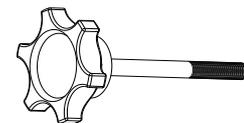
p. M8x20 ボルト



q. M6 ワッシャー(60 個)



r. M6x60 ボルト(4 個)



s. M8x50 ボルト(1 個)

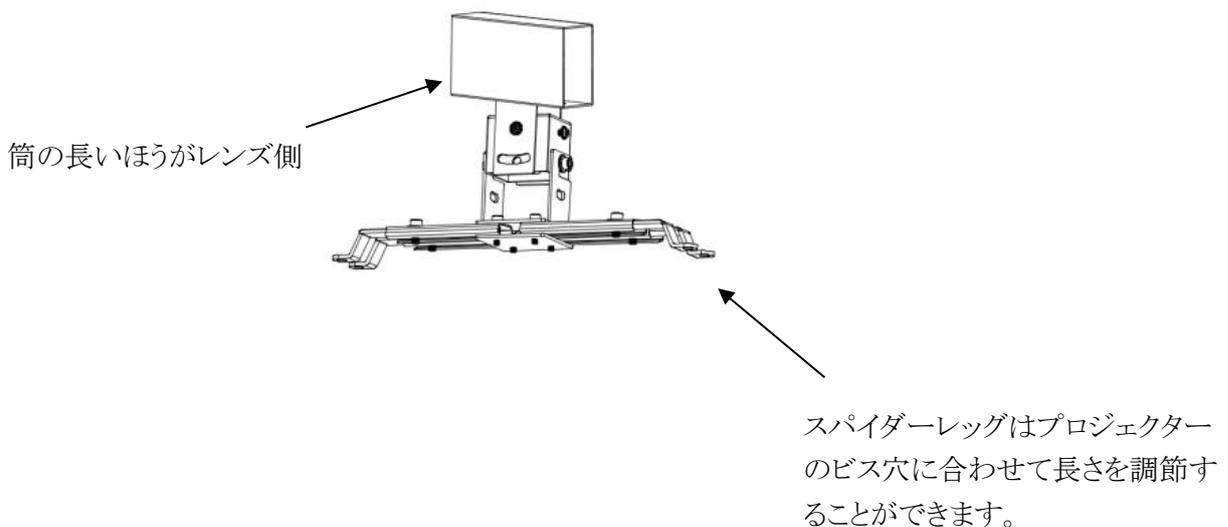
# 組み立て方法

## 安全のために:

- 組み立ては2名以上で作業してください。
- ホワイトボードスクリーンやプロジェクターを取り付ける前に、すべてのパーツが正しく取り付けられ、ボルトを締められていることを確認してください。
- プロジェクターマウントの耐荷重は10Kgです。10Kgを超える重量のプロジェクターは取り付けしないでください。また、プロジェクターは、スタンドにホワイトボードスクリーンを取り付けた後に取り付けするようにしてください。

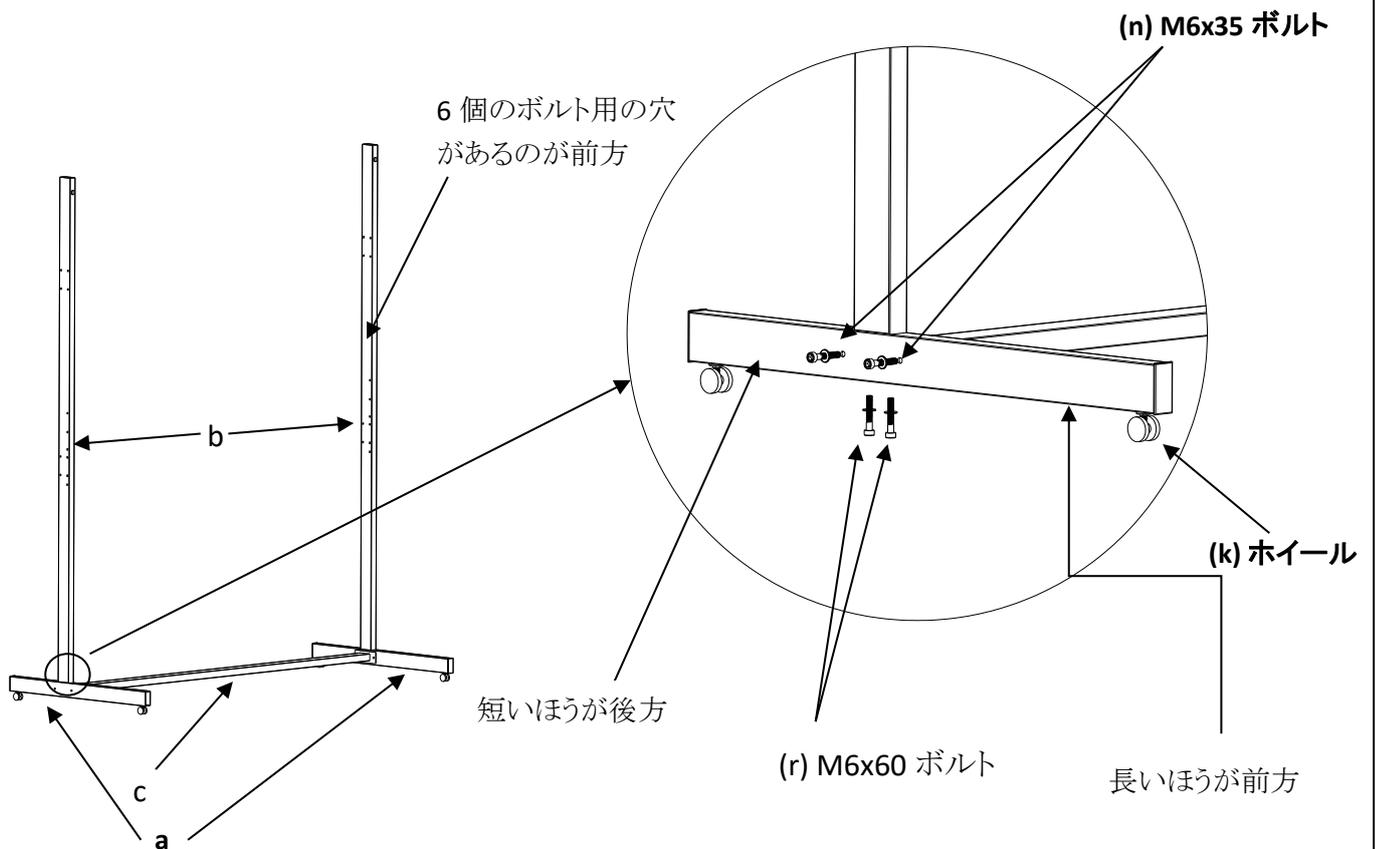
1. レールブラケットおよびプロジェクターマウント(h)にプロジェクターを取り付けます。
  - a. プロジェクターのマウント用のビス穴の位置に合うように、スパイダーレッグの長さを調節します。プロジェクターのレンズ中央の位置が、レールブラケットの中央と重なるように調節してください。
  - b. スパイダーレッグをプロジェクターに取り付けます。取り付け用のビスは、プロジェクターのビス穴に合う、市販のものを別途用意してください。
  - c. プロジェクターがスパイダーレッグから脱落しないよう、すべてのビスをしっかりと締めてください。

## (h) レールブラケットおよびプロジェクターマウント

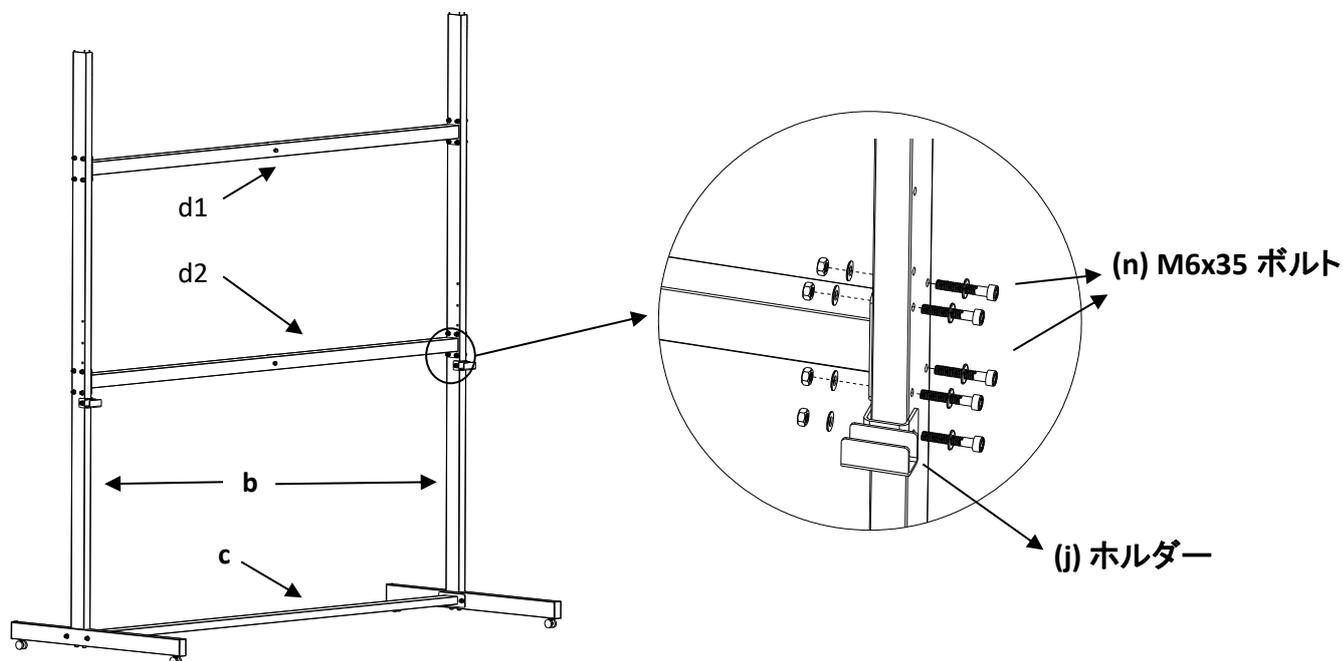


2. プロジェクターがプロジェクターマウントに正しく取り付けられたら、スタンドの組み立てに取り掛かります。最初に、ボトムレッグ(a)にホイール(k)を取り付けます。
3. M6x60 ボルト(r)、M6 ワッシャー(q)および M6 ナット(o)を使用して、サイドレッグ(b)にボトムレッグ(a)を取り付けます。
4. さらに、M6x35 ボルト(n)、M6 ワッシャー(q)および M6 ナット(o)を使用して、ボトムセンターバー(c)を取り付けます。

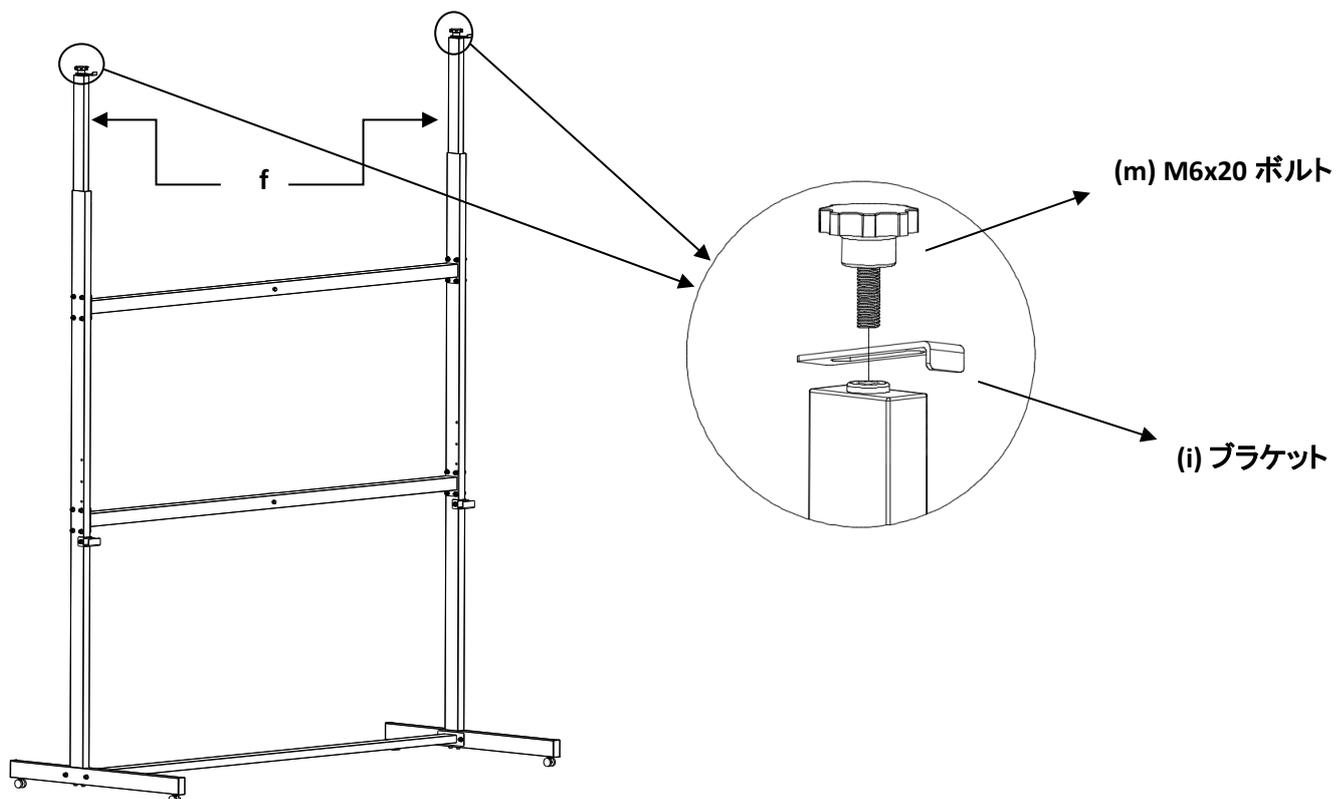
※ 部品の取り付け方向については、下図を参照ください。



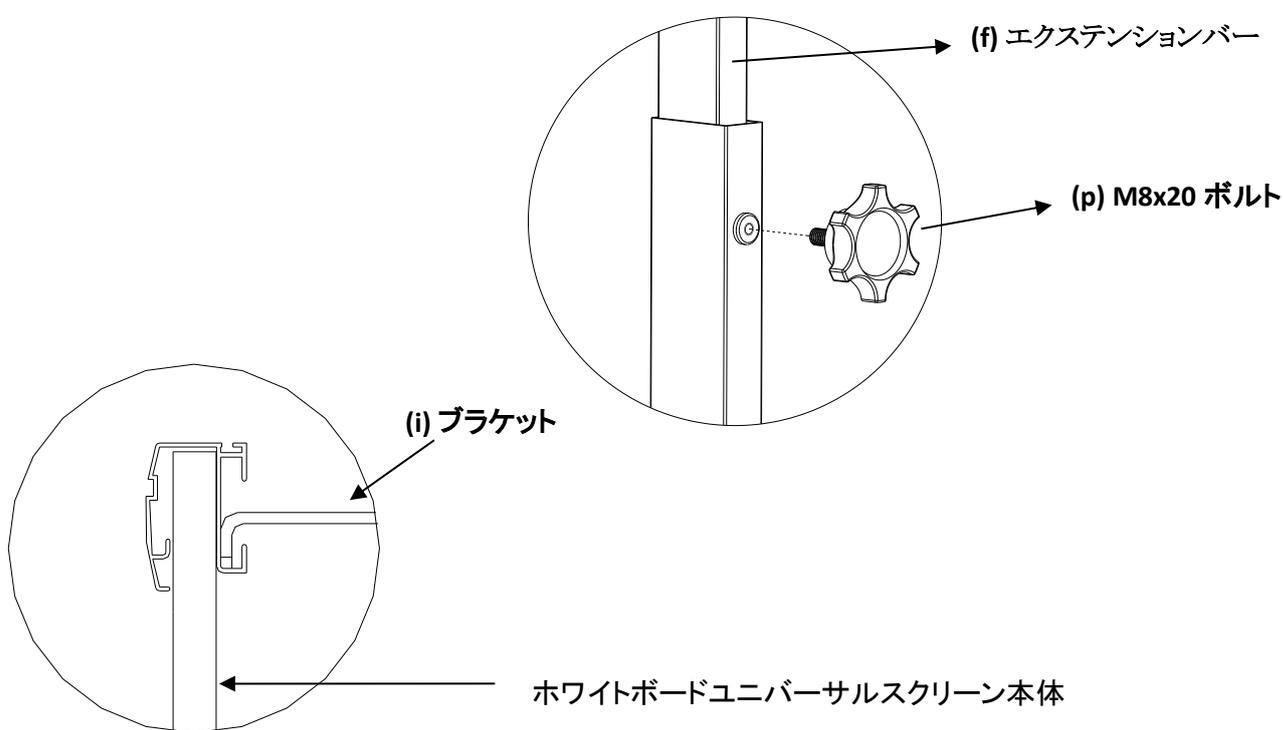
5. M6x35 ボルト(n), M6 ワッシャー (q)および M6 ナット(o)を使用して、トップセンターバー(d1)とミドルセンターバー (d2)をサイドレッグ(b)に取り付けます。
6. M6x35 ボルト (n)、M6 ワッシャー(q)および M6 ナット(o)を使用して、ホルダー (j)をサイドレッグに取り付けます。取り付ける位置は、スクリーンの高さに応じて選択してください



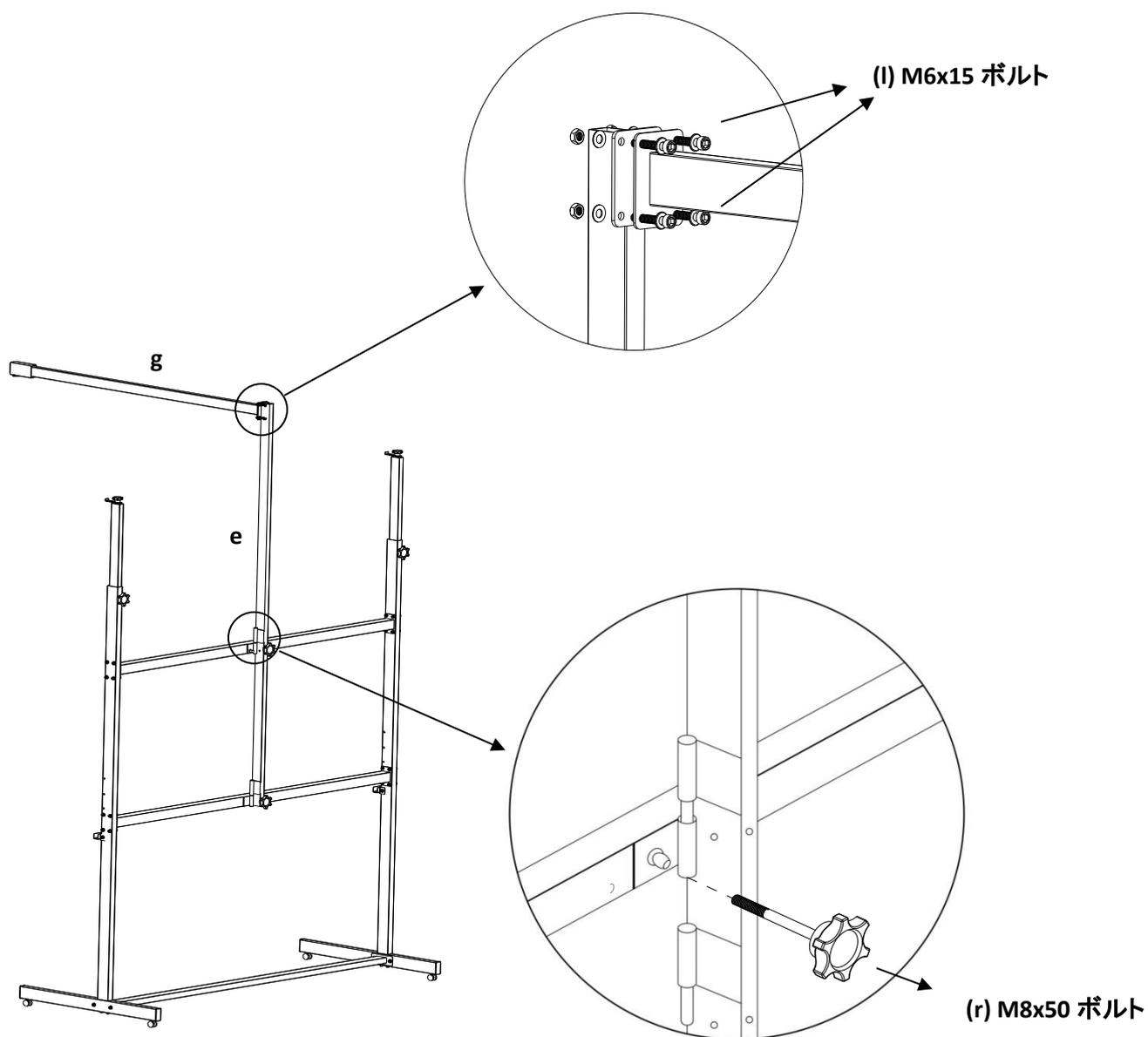
7. エクステンションバー(f)をサイドレッグに差し込み、ブラケット(i)とともに M6x20 ボルト(m)を使用して仮止めします。このとき、ブラケットは前面方向を向くようにします。



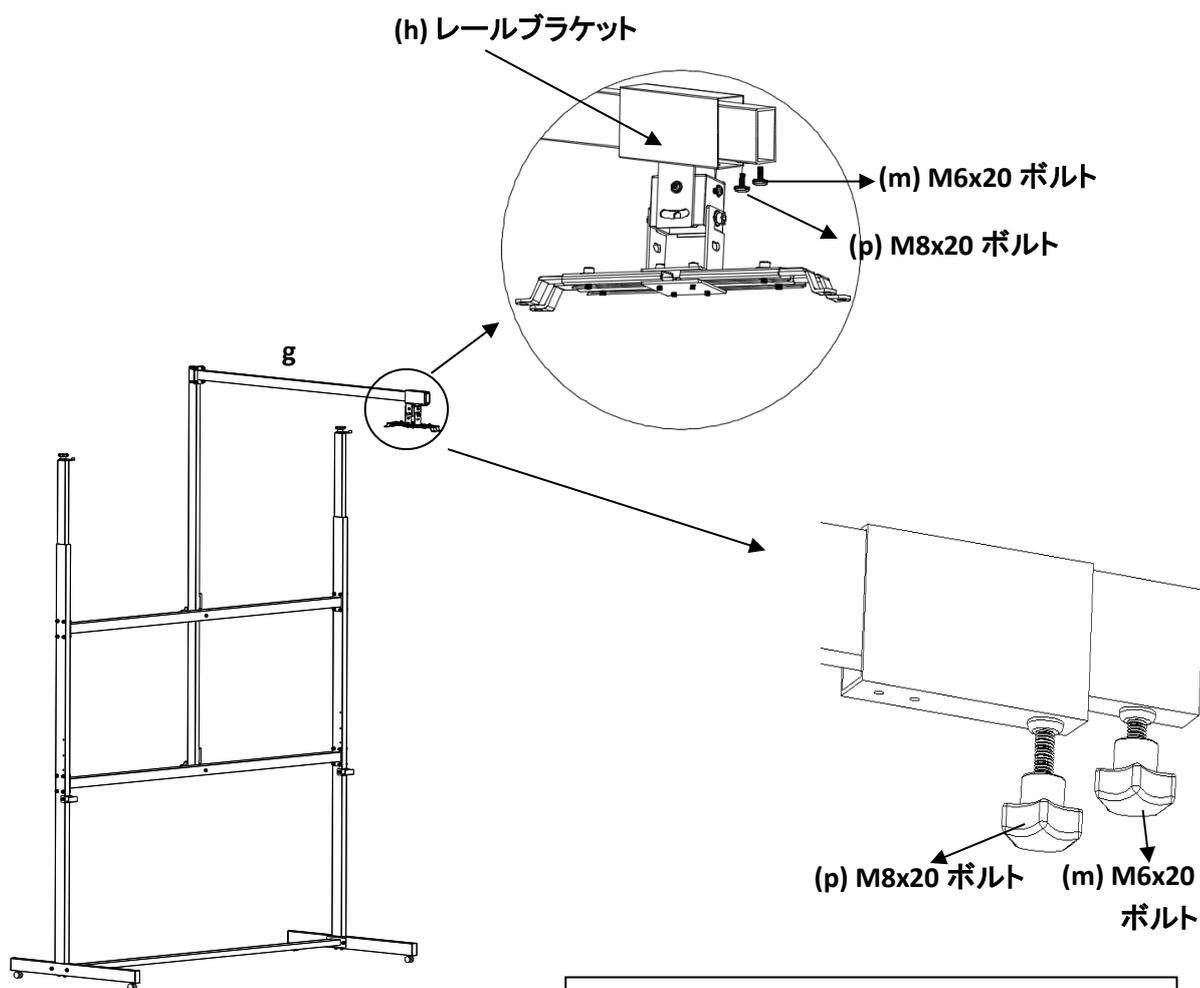
8. 以下の手順でホワイトボードスクリーンを取り付けます。取り付ける前に、M6x20 ボルト(m) 以外の各ボルトがしっかり締めてあることを確認してください。
- A) スクリーンの高さを測り、ホルダーの位置を下端として、どの高さをスクリーンの上端とするか決定し、その高さの少し上の位置までエクステンションバーを伸ばして M8x20 ボルト(p)を使用して仮止めしておきます。
  - B) スクリーンをホルダーの上に載せ、スクリーンを持ったまま状態を保ちます。
  - C) ブラケットが下図の状態になるよう、エクステンションバーを下げ、M8x20 ボルト (p)でしっかり固定します。
  - D) と M6x20 ボルトを締めてブラケットを固定します。固定し終わるまで、スクリーンは手でしっかり支えておきます。



9. M6x15 ボルト(l)、M6 ワッシャー (q)および M6 ナット(o)を使用して、プロジェクターレール(g)をセンター垂直バー(e)に取り付けます。
10. センター垂直バー(e)をミドルセンターバー(d2)およびトップセンターバー(d1)に差し込み、M8x50 ボルト(s)を使用して固定します。センター垂直バー(e)は、2段階の高さのうち、適切なほうでミドルセンターバーに差し込みます。



11. レールブラケット(h)をプロジェクターごとプロジェクターレール(g)に差し込みます。



レールブラケット(h)がプロジェクターレール(g)から脱落するのを防止するため、M6x20 ボルトをプロジェクターレール(g)の終端部分に取り付けておきます。M8x20 ボルト(p)は、レールブラケット(h)を固定するために使用します。

## センター垂直バーの調節

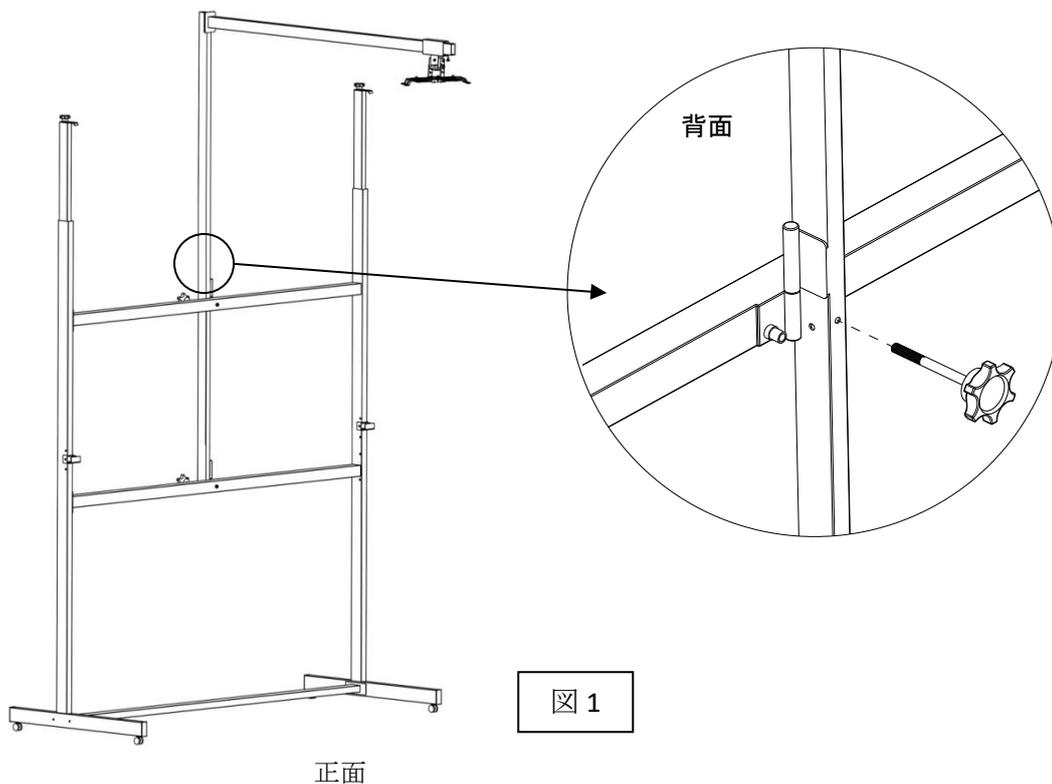
スタンドの移動や、プロジェクター位置の高さの調節のため、以下の手順でセンター垂直バーを調節することが可能です。

### 安全のために:

- 組み立て、移動、調節の際は 2 名以上で作業してください。
- 移動の前に、すべてのパーツが正しく取り付けられ、ボルトがしっかり締めてあることを確認します。

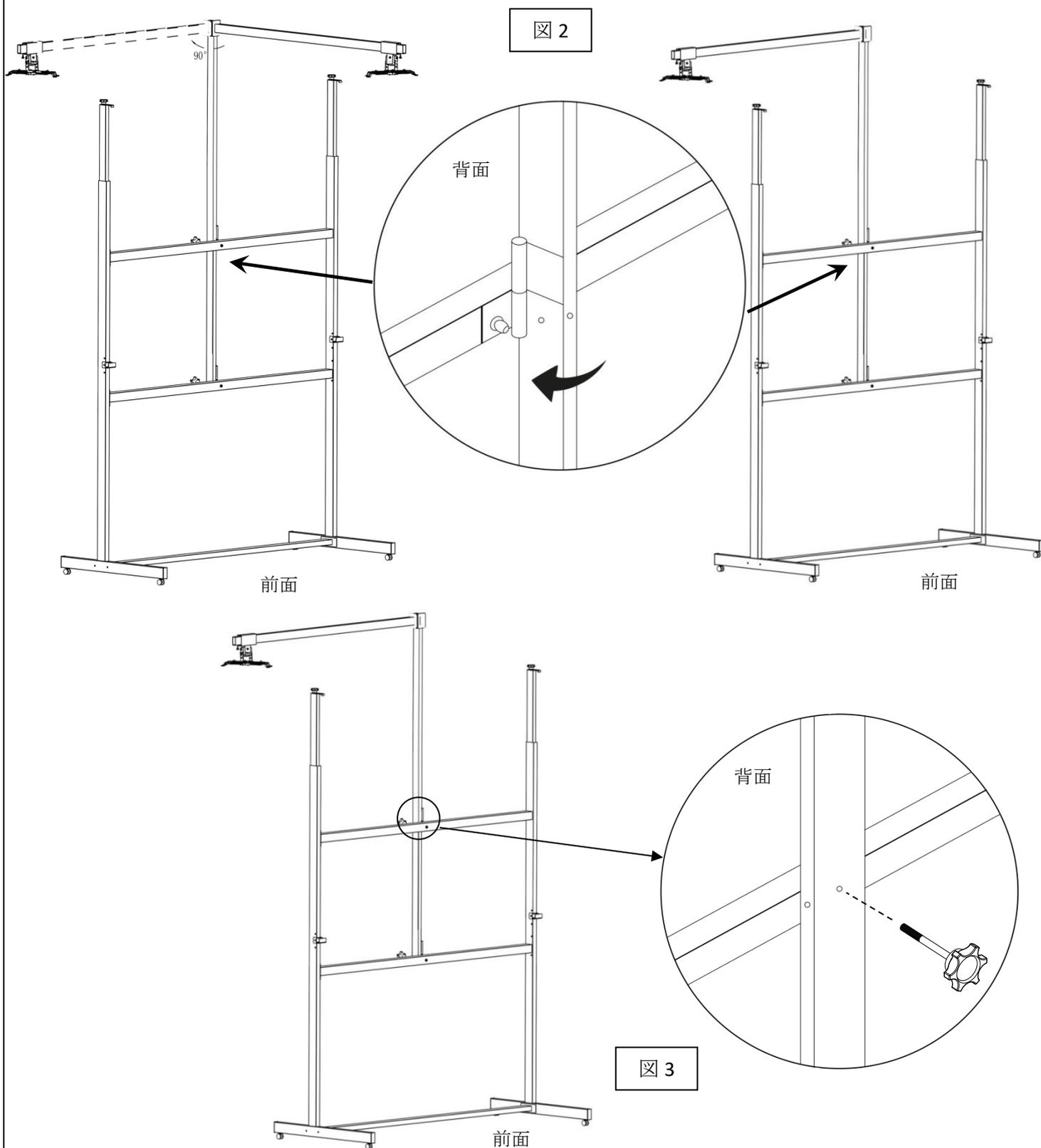
### a. 投映時のポジション

1. プロジェクターレールがホワイトボードスクリーンの正面に位置するように、センター垂直バーを回転させます。
2. M8x50 ボルトを完全に締めてセンター垂直バーを固定します(図1)。



## b. 移動時のポジション

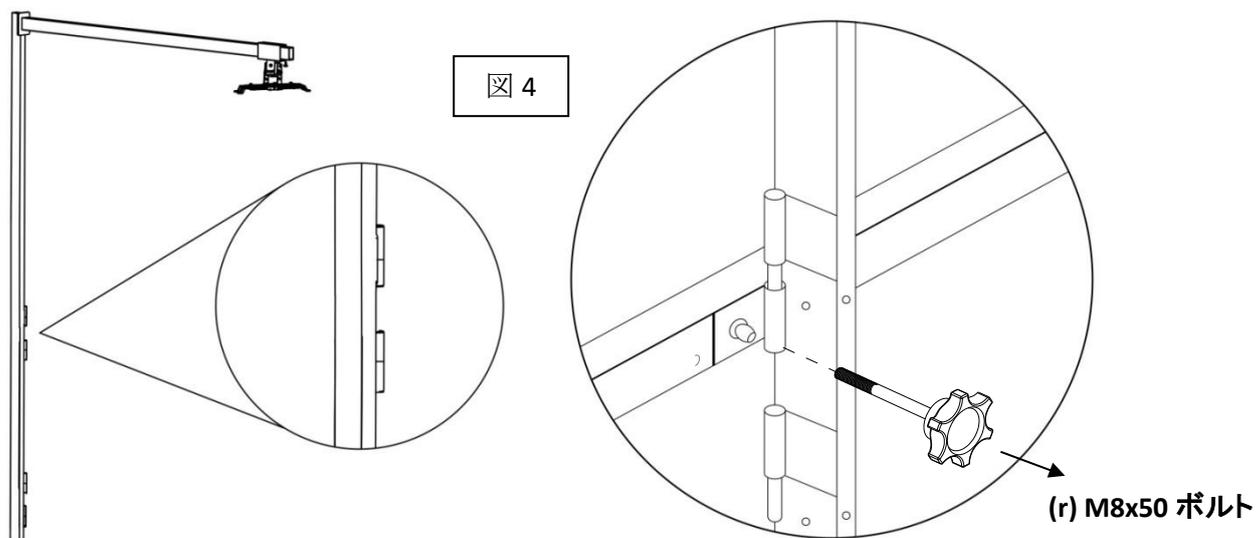
1. スタンドの後ろに回り、M8x50 ボルトをセンター垂直バーから取り外します。
2. プロジェクターレールが前面からみて左側に位置するようにセンター垂直バーを 90 度回転させます(図2)。
3. M8x50 ボルトを完全に締めてセンター垂直バーを 90 度回転した状態のまま固定します(図3)。



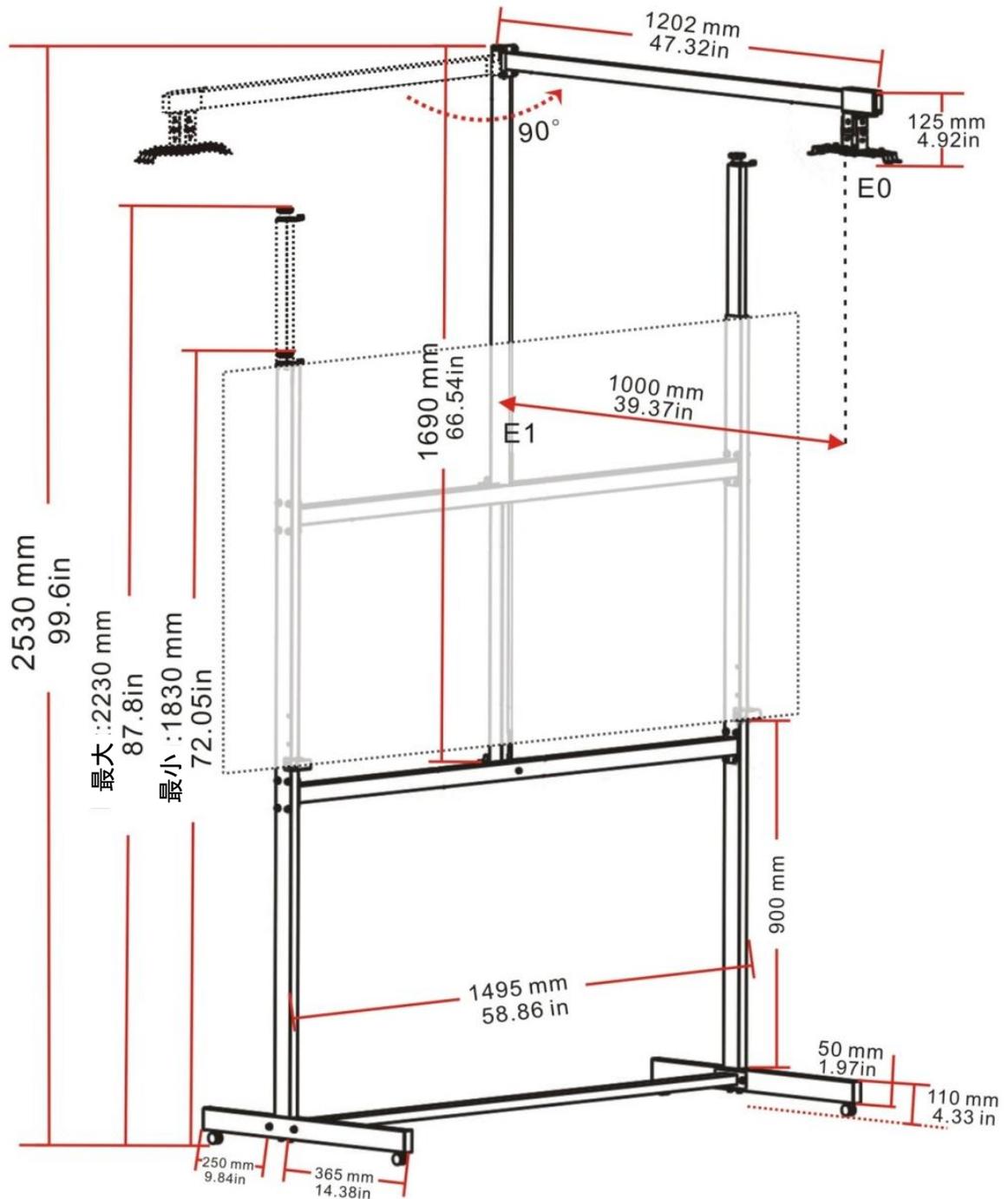
### c. スタンドの高さの調節

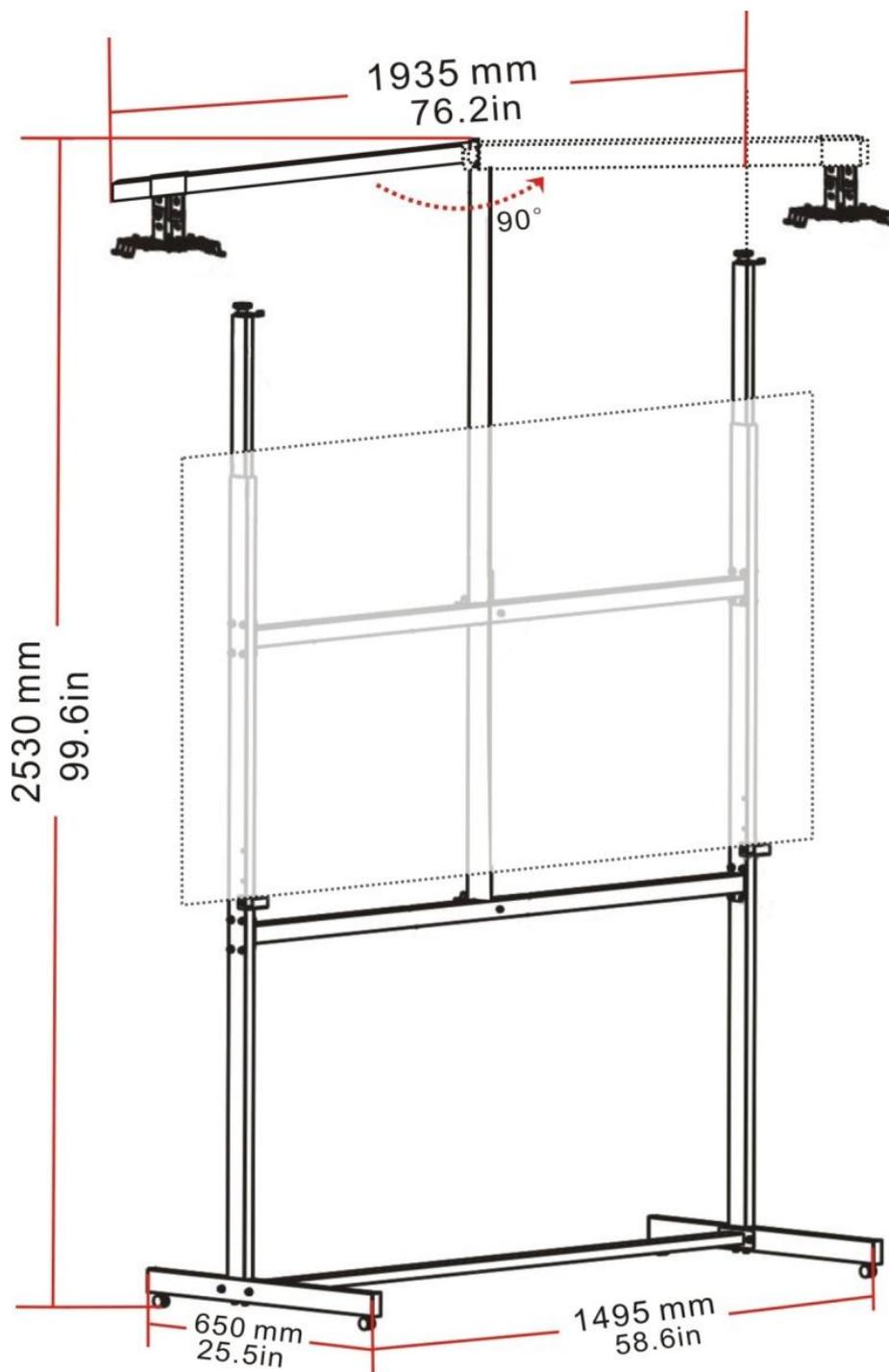
注意: 安全のため、高さの調節の前に 프로젝ターを取り外してください。

1. M8x50 ボルト(r)をセンター垂直バーから外します。
2. センター垂直バーを差し込み部からゆっくり抜きます。
3. 2段階の高さのうち、適切なほうでミドルセンターバーに差し込みます。
4. M8x50 ボルト(r)を完全に締めてセンター垂直バーを固定します。



# ユニバーサルモバイルスタンドのサイズ





製品に関するご質問は、エリートスクリーンジャパンまでお問い合わせください。

[www.elitescreens.jp](http://www.elitescreens.jp)